



大阪市 非公開文化財の特別公開事業

大坂仏師 田中主水の至芸

2026年10月2日(金)～4日(日)午後1時～4時

於：中央区徳井町 山本能楽堂

資料代 100円

(大阪メトロ 谷町線・中央線 谷町4丁目駅から北西に徒歩5分)

大阪市 非公開文化財の特別公開

大坂仏師 田中主水の至芸

主催：大阪市教育委員会・大阪密教美術保存会 共催：朝日新聞社

江戸時代の大坂は、仏像の一大産地でもありました。京都や奈良から移ってきた仏師の工房が市中に立ち並び、そこで造り出された仏像が、陸路・海路で、諸国に運ばれてまつられました。現在も、青森から五島列島にまで、大坂仏師の作例がのこっています。その大坂仏師を代表する存在が、四天王寺のお抱え仏師をつとめた、田中主水家です。もとは京仏師で、18世紀の初め頃には、大坂に工房を構え、代々主水を名乗り、制作にあたりました。その作例の中には、天川弁才天や金神といった、とてもめずらしい像も含まれています。

今回、主水の作例に焦点をあてて、特別に一般に公開することとなりました。ミニ展示方式による公開です。会場として、格別のご配慮をいただきまして、昭和25年(1950)に再建された歴史的建造物で、国登録文化財となっている、山本能楽堂の能舞台をお借りします。文化財の彫像を能舞台上で公開するという試みになります。

大阪密教美術保存会 会長 玉島 興雅

日時：2026年10月2日(金)～

10月4日(日)

午後1時～4時(入場3時半まで)

※2日(金)・3日(土)は

午後6時～8時(入場7時半まで)

も公開します。

場所：中央区徳井町1-3-6

山本能楽堂

大阪メトロ 谷町線・中央線

谷町4丁目駅から北西へ徒歩5分

谷町筋を北へ、最初の交差点を西

資料代：100円(学生無料)

※申し込みは不要です。



※表写真：木造阿弥陀如来坐像(個人所蔵)

能の公演などの、特別な演出はありません。

大阪市文化財保護課学芸員の解説あり。

会場には段差があります。

問い合わせ先：大阪市教育委員会文化財保護課

電話：06-6208-9168